1-S-1 ― セッション名 / 発表順 / 会場番号

会場：高崎健康福祉大学 1 号館 101

＜10 月 4 日（土）＞

市民公開セミナー　10：40 ～ 11：40　助成：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団　37

レスリングと転ばない体づくり

PS　レスリングと転ばない体づくり
柳川　美磨（育英大学 副学長・教育学部長）

第 1 会場　●メインホール BC（2F）

＜10 月 4 日（土）＞

シンポジウム 1　15：00 ～ 16：30　81

座長：内田　泰彦　医療法人三愛健康リハビリテーション内田病院 院長
座長：森田　光生　千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部 副部長 / 療法士長

1-SY1-1 赤十字病院施設における転倒予防活動と身体的拘束最小化の取り組みの実態
黒川　美知代（日本赤十字社医療事業推進本部医療の質・研修部 参事）

1-SY1-2 判例に見る転倒予防～法は医療機関に何を求めているのか～
望月　浩一郎（パークス法律事務所 弁護士）

1-SY1-3 医療安全の視点から考える，身体拘束最小化と転倒予防
田中　和美（群馬大学大学院医学系研究科医療の質・安全学 教授）

イブニングセッション 1　16：40 ～ 17：30　89

剣道と転倒予防

座長：立入　久和　医療法人 たちいり整形外科 理事長・院長

1-ES1　剣道と転倒予防
菅　義行（菅整形外科医院 院長）

イブニングセッション 2　17：40 ～ 18：30　91

転倒予防に向けた企業の取り組み

座長：奥　俊介　RoomT2 副代表 / パラマウントベッド株式会社経営企画本部マーケティンググループ

1-ES2-1 物的対策と DX による転倒予防へのアプローチ
永野　豊（パラマウントベッド株式会社経営企画本部マーケティンググループ）

1-ES2-2 転倒による傷害ゼロを目指した臨床実装～高機能衝撃吸収マットの進化と現場での可能性～
片岡　亨介（株式会社 Magic Shields）

＜10月5日（日）＞

地域包括連携リレー講演１　8：30～9：00　55

病院における転倒予防

座長：梅原　里実　高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 教授
座長：上内　哲男　独立行政法人地域医療機構東京新宿メディカルセンター 理学療法士長

1-RL1-1 病院内での転倒予防～看護師の立場から～
梅原　里実（高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 教授）

1-RL1-2 病院内での転倒予防～リハビリテーション専門職の立場から～
上内　哲男（独立行政法人地域医療機構東京新宿メディカルセンター 理学療法士長）

特別講演　9：10～10：10　39

地域在住高齢者における転倒の『5W1H』

座長：安延　由紀子　大阪保健医療大学保健医療学部リハビリテーション学科 助教

1-SL　地域在住高齢者における転倒の『5W1H』
山田　実（筑波大学人間系 教授）

スポンサードセミナー１　10：20～11：20　共催：株式会社 SENSTYLE　共催：コニカミノルタ株式会社　117

見える化がカギ！転倒予防の新しいアプローチ

座長：日高　淳　高齢者行動科学研究所
座長：樋口　周人　高齢者行動科学研究所

1-SS1-1 見える化がカギ！転倒予防の新しいアプローチ
国中　優治（株式会社 SENSTYLE 代表取締役高齢者行動科学研究所 所長）

1-SS1-2 見える化がカギ！転倒予防の新しいアプローチ
岡田　真和（コニカミノルタ FORXAI 事業統括部 QOL ソリューション事業部カスタマーサクセス部 担当部長）

ランチョンセミナー１　11：30～12：30　共催：エーザイ株式会社　105

フットケアの実践と爪白癬の診断と治療

座長：武藤　芳照　一般社団法人東京健康リハビリテーション総合研究所 代表理事 / 所長

1-LS1-1 フットケアの実践～爪の障害から歩行障害・CLTI へのリスクを見据えた予防的介入の意義～
愛甲　美穂（湘南鎌倉総合病院 腎臓病療養指導士／日本フットケア・足病医学会 理事）

1-LS1-2 爪白癬の診断と治療
南　健（南外科泌尿器科 皮膚科 副院長／聖マリアンナ医科大学皮膚科学教室 非常勤講師）

スポンサードセミナー 2　13：00 ～ 14：00　共催：パラマウントベッド株式会社　共催：株式会社 Magic Shields　121

転倒予防における「未然防止」・「直前防止」・「障害（被害）軽減」

座長：杉山　良子　パラマウントベッド株式会社経営企画部 顧問

1-SS2-1 **眠り SCAN の睡眠日誌のデータを活用したカンファレンスの定着**
～身体を整え，転倒・転落を未然に防ぐ～
矢倉　由紀子（芳珠記念病院オペレーションセンター 看護師長 兼 医療安全リスク管理室）

1-SS2-2 **ベッドサイドの転倒転落対策「直前防止」**
金子　由香子（医療法人社団愛友会伊奈病院医療安全管理課 課長）

1-SS2-3 **転倒転落における被害軽減策の定着に向けたマネジメント**
～衝撃吸収マット（ころやわ）の導入から定着に向けた取り組み～
東　康弘（公立藤田総合病院医療安全管理対策室 室長 兼 副看護部長）

シンポジウム 2（スイーツセミナー）　14：10 ～ 15：30　協力：ガトーフェスタ ハラダ　85

超高齢者の転倒予防を考える

座長：鈴木　みずえ　国立長寿医療研究センター在宅医療地域医療連携推進部 特任研究員 / 浜松医科大学臨床看護学講座 特任研究教授

1-SY2-1 **療養病床における超高齢者の転倒の傾向とその対策～検証ラウンドによる再発防止～**
宿野　真嗣（よみうりランド慶友病院理学療法士 主任）

1-SY2-2 **超高齢者の在宅における転んだ先にみえるもの**
佐藤　文美（群馬大学大学院保健学研究科 助教，老人看護専門看護師）

1-SY2-3 **国立長寿医療研究センターでのロコモフレイルセンターの取り組み**
赤津　裕康（国立長寿医療研究センターロコモフレイルセンター センター長 兼 在宅医療地域医療連携推進部 部長）

クロージングセッション　15：40 ～ 16：40　101

転倒予防の未来

座長：梅原　里実　高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 教授
座長：上内　哲男　独立行政法人地域医療機構東京新宿メディカルセンター 理学療法士長

1-CS-1 **テクノロジーと転倒予防**
大高　洋平（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授）

1-CS-2 **認知症高齢者の転倒予防に関した最新の取り組みと今後の課題**
平松　知子（金沢医科大学看護学部 教授）

1-CS-3 **転倒と技術とこれから**
山本　創太（芝浦工業大学デザイン工学部デザイン工学科 教授）

第 2 会場　● 中会議室 202AB（2F）

＜10 月 4 日（土）＞

教育講演 1　15：00 ～ 16：00　41

地域における転倒予防

座長：牧迫　飛雄馬　鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻基礎理学療法学講座 教授

2-EL1-1 群馬県における地域リハビリテーション支援体制とフレイル予防
山路　雄彦（群馬大学大学院保健学研究科保健学専攻リハビリテーション学講座 准教授／群馬県地域リハビリテーション支援センター センター長）

2-EL1-2 群馬県高崎市の転倒予防におけるリハビリテーション専門職の関わり
篠原　智行（高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科 教授）

転倒予防指導士オーガナイズドセッション 1（生涯研修会）　16：10 ～ 17：10　95

2-OS1　あなたの実践を研究視点でまとめよう！転倒予防指導士のための研究計画のすすめ
北湯口　純（雲南市立身体教育医学研究所うんなん 副所長）

＜10 月 5 日（日）＞

地域包括連携リレー講演 2　9：10 ～ 10：10　59

病院と施設をつなぐ地域包括連携

座長：加藤　真由美　金沢大学医薬保健研究域保健学系 教授

2-RL2-1 認知症に早く気づいて転倒を防ぐ
田中　聡一（高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科 教授，大学院看護学専攻 教授，理学療法学専攻 教授）

2-RL2-2 リハ職からみた自立支援と倫理的ジレンマ
山口　智晴（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部 副学部長・教授）

特別企画 2　10：20 ～ 11：20　69

職場における転倒予防

座長：澤田　京樹　厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課

2-SP2-1 病院労働者の転倒災害実態調査
饗場　郁子（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院 院長）

2-SP2-2 TOPPAN 安全床の開発
新名　勝之（TOPPAN 株式会社生活産業事業本部環境デザイン事業部開発・設計本部研究開発部）

2-SP2-3 人の運動機能に着目した転倒災害防止対策～製造業における事例紹介～
岡本　春美（三菱ケミカル株式会社人事部健康支援グループ 産業医）

2-SP2-4 サンスターグループの健康経営と運動施策～転倒労災ゼロ化を目指して～
谷水　良亘（一般財団法人サンスター財団）

ランチョンセミナー 2　11：30 ～ 12：30　共催：ユーシービージャパン株式会社 109

転倒予防と脆弱性骨折対策～二次性骨折で私たちができること・すべきこと～

座長：吉井　智晴　東京大学大学院医学系研究科老年病学 准教授

2-LS2-1 FLS クリニカルスタンダードの解説と医療者に期待されること
萩野　浩（労働者健康安全機構山陰労災病院 院長）

2-LS2-2 転倒予防に " ちょい足し " すると再骨折を予防する力になる Fracture Liaison Service
～急性期病院で経験してきた実臨床の現場からのメッセージ～
丸　貴仁（所沢白翔会病院リハビリテーション科地域支援センター 事務次長）

地域包括連携リレー講演 3　13：00 ～ 14：10　63

施設における地域包括連携

座長：金森　雅夫　羽衣国際大学人間生活学部食物栄養学科 特別教授
座長：射場　靖弘　鳥取大学医学部附属病院 作業療法士

2-RL3-1 バイタルサインを基にした状態把握と転倒予防
国中　優治（株式会社 SENSTYLE 代表取締役／高齢者行動科学研究所 所長）

2-RL3-2 栄養管理と転倒予防～個別データからの栄養提供と環境調整でご利用者の生活を豊かにする～
杉本　浩司（メディカル・ケア・サービス株式会社 品質向上推進部長 兼 コーポレートコミュニケーション部長）

教育講演 3（スイーツセミナー）　14：20 ～ 15：20　協力：ガトーフェスタ ハラダ　47

子どもの転倒と傷害予防を考える

座長：北湯口　純　雲南市立身体教育医学研究所うんなん 副所長

2-EL3-1 学校での転倒をどう防ぐか～保健室来室記録からみる傷害の実態と対策～
今井　夏子（株式会社コミュニティネット 主任研究員／日本体育大学 一般研究員）

2-EL3-2 子どもの転倒・転落等の実態と安全対策・身体教育
岡田　真平（公益財団法人身体教育医学研究所 所長）

教育講演 4　15：30 ～ 16：30　51

病院内の転倒予防活動

座長：饗場　郁子　独立行政法人国立病院機構東名古屋病院 院長

2-EL4-1 当院における睡眠薬の使用状況と転倒・転落との関係について
大手　直樹（桐生厚生総合病院薬剤部 DI 室 薬剤部主査）

2-EL4-2 病院内の転倒予防～医療安全管理者としての立場から～
山内　希世（東京共済病院医療安全対策室 看護師長）

第 3 会場　● 中会議室 301AB（3 F）

特別企画 1（群馬県理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会連絡協議会とのコラボ企画）　9：10 ～ 10：10　67

在宅リハビリテーションで必要な生活期のマネジメントについて

座長：大坂　裕　川崎医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法学科

3-SP1　**在宅リハビリテーションで必要な生活期のマネジメントについて**
～リスク管理を行い，いかに生活を拡げるか～
新谷　和文（群馬県理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会連絡協議会 事務局長／介護老人保健施設うららく 副施設長）

教育講演 2　10：20 ～ 11：20　45

転倒予防チームの作り方

座長：山田　茂樹　名古屋市立大学大学院医学研究科脳神経外科学分野 准教授

3-EL2　**病院内転倒予防チームを作ろう**
鮫島　直之（国家公務員共済組合連合会東京共済病院脳神経外科 部長 兼 正常圧水頭症センター長）

ランチョンセミナー 3　11：30 ～ 12：30　共催：群馬ヤクルト販売株式会社　113

転倒予防・睡眠・運動

座長：坂本　雅昭　高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科 教授 兼 大学院 専攻科長

3-LS3-1　**よい睡眠とは**
関口　秀文（医療法人高柳会赤城病院 院長）

3-LS3-2　**共助社会の担い手になる**
吉原　篤（群馬ヤクルト販売株式会社 常務取締役執行役員）

3-LS3-3　**高齢者の転倒予防に役立つポールウォーキング**
武藤　大輔（一般社団法人群馬県ポールウォーキング協会 代表理事）

特別企画 3（日本骨粗鬆症学会コラボ企画）　13：00 ～ 14：00　75

骨粗鬆症・脆弱性骨折と転倒予防

座長：山本　智章　医療法人愛広会新潟リハビリテーション病院

3-SP3-1　**脆弱性骨折予防のための骨粗鬆症リエゾンサービスと転倒予防**
石橋　英明（医療法人社団愛友会伊奈病院整形外科）

3-SP3-2　**骨粗鬆症を背景とする脆弱性骨折に対する理学療法士の役割**
藤田　博曉（帝京科学大学医療科学部東京理学療法学科）

3-SP3-3　**転倒・骨折予防に寄与する作業療法士の役割**
森田　光生（千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部 副部長 / 療法士長）

特別企画 4（スイーツセミナー）　14：10 ～ 15：10　協力：ガトーフェスタ ハラダ　79

排泄障害と転倒

座長：奥泉　宏康　上田市武石診療所 所長

3-SP4　泌尿器科（排尿障害）と転倒の関係とは？～脳卒中患者に対する排尿ケアも含めて～

曲　友弘（医療法人社団美心会黒沢病院 排尿機能部長）

オーガナイズドセッション 3　15：25 ～ 16：25　99

3-OS3　転倒のカットオフ値を再考する

篠原　智行（高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科 教授）

村山　明彦（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法専攻 准教授 兼 社会福祉学研究科 講師）

第 4 会場　● 中会議室 302A（3 F）

一般口演 1　9：10 ～ 10：10　131

病院内の転倒予防 1

座長：澤　龍一　順天堂大学保健医療学部理学部療法学科 准教授

4-1-1　大腿骨近位部骨折後の歩行能力を維持するためには前期高齢者となる前からの運動療法介入が必要である
福島　斉（大東文化大学スポーツ・健康科学部）

4-1-2　マーカレスモーションキャプチャを用いた脳卒中片麻痺患者における麻痺側下肢のつまずきの要因の検討
松村　純（国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部）

4-1-3　シャルコー・マリー・トゥース病における転倒の実態
橋本　里奈（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院脳神経内科）

4-1-4　認知症を伴う高齢者の転倒リスク軽減に向けての調査報告
～回復期病棟で行う在宅を意識した転倒予防対策について～
松井　俊明（袋井市立聖隷袋井市民病院リハビリテーション室）

4-1-5　病院労働者の転倒災害実態調査
日比野　麻衣子（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院看護部）

4-1-6　転倒対策チームラウンドにより判明したびまん性特発性骨増殖症を伴った椎体骨折の一例転倒対策チーム
佐藤　紀（徳島大学病院リハビリテーション部）

一般口演 3　10：20 ～ 11：20　139

病院内の転倒予防 2

座長：天野　力郎　国民健康保険富士吉田市立病院 副院長

4-3-1　当院における転倒・転落事例の傾向調査～回復期病棟と慢性期病棟の比較～
黒沼　慎太郎（医療社団法人生和会周南リハビリテーション病院リハビリテーション部）

4-3-2　安全ベッドサイドカンファレンス導入後の効果
能登　智恵美（医療法人豊田会刈谷豊田総合病院救命病棟）

4-3-3　転倒・転落件数の多い診療科における入院中の転倒・転落の特徴
～大学病院での１年間のインシデントレポートによる調査～
射場　靖弘（鳥取大学医学部附属病院リハビリテーション部）

4-3-4　PDT タイルによる転倒転落リスクアセスメント
遠藤　明美（鳥取大学医学部附属病院看護部）

4-3-5　転倒転落アセスメントシートの項目追加による妥当性と転倒予測精度の向上
朝倉　響己（医療法人友紘会友紘会総合病院リハビリテーション科）

4-3-6　Mini-Balance Evaluation Systems Test と敏捷性の関連および転倒リスクの判別についての検討
大井　慶太（鵜飼病院リハビリテーション科）

オーガナイズドセッション 2　13：00 ～ 13：50　97

ベッドサイドの転倒予防策～今あらためて考える臨床知のコラボレーション～

4-OS2　今あらためてベッドサイドからの転倒予防を考える～高齢者が安全に安心して暮らせる環境づくり～
髙木　春美（真木病院・転倒予防指導士）
梅原　里実（高崎健康福祉大学 教授・転倒予防指導士 講師）
牛田　貴子（湘南医療大学 教授）
飯室　淳子（西武文理大学 准教授）
小野　伴江（湘南看護専門学校 教員）

一般口演 6　14：10 ～ 15：00　151

転倒予防グッズ 1

座長：水野　幸治　名古屋大学工学研究科機械システム工学専攻 教授

4-6-1　転倒リスクを有する病的歩行検知 AI アプリの開発
山田　茂樹（名古屋市立大学脳神経外科）

4-6-2　急性期病院脳神経外科，呼吸器内科混合病棟での転倒転落事例の分析
～ベッドセンサー導入前後からの推移からその有効性の検討～
宮地　竜太（広島市立広島市民病院）

4-6-3　曲がり角に設置されたミラーが歩行動作に与える影響～ Virtual Reality を用いた検討～
羽鳥 康裕（労働安全衛生総合研究所）

4-6-4　フレイル評価に向けた手すり型力センサを用いたトイレにおける立ち上がり特徴分類
渡邊　湧成（東京科学大学工学院システム制御系）

4-6-5　ヒトと空間情報を活用した住宅内転倒リスク評価を目的としたアプリ開発
今枝　秀二郎（株式会社日建設計総合研究所都市部門）

一般口演 8　15：10 ～ 16：00　159

転倒リスク

座長：黒柳　律雄　医療法人社団慶成会よみうりランド慶友病院 診療部長 / 医師

4-8-1　高齢者の「動けるつもり」を見える化する
～多面的評価による転倒リスク判定シートの検討と地域高齢者への導入実践報告～
宮寺　亮輔（東京都立大学健康福祉学部）

4-8-2　高齢患者転倒リスクマネジメントにおける入院時頭部 CT 検査の役割
岩宗　裕人（館林記念病院診療放射線科）

4-8-3　地域在住高齢者における身体的フレイルと転倒高リスクとの関連
原山　永世（製鉄記念八幡病院リハビリテーション部）

4-8-4　身体的拘束をしない転倒予防～可視化した予防的ケア（ゼロ対策表）を用いた取り組み～
中井　ゆみ恵（サンピエール病院看護部）

4-8-5　入院患者の転倒転落発生時における服用薬調査結果報告
～中小規模病院における薬剤師転倒予防士目線での転倒転落対策～
斎藤　剛志（医療法人辰星会枡記念病院薬剤科）

第 5 会場　●中会議室 302B（3 F）

一般口演 2　9：10 ～ 10：10　135

転倒予防の啓発活動

座長：高杉　紳一郎　佐賀整肢学園こども発達医療センターリハビリテーション部 副院長

5-2-1　**高齢者の転倒による寝たきりを防ぐ～子どもと取り組む予防救急～**
長谷 浩（明石市消防局）

5-2-2　**転倒骨折しない街づくり～わたしたちの地域リハビリテーションと一次骨折予防ネットワークの構築～**
平田　好文（医療法人堀尾会熊本託麻台リハビリテーション病院脳神経外科）

5-2-3　**【転倒予防は介護予防】フットケア実態調査アンケートから見えた現場の課題**
田中　陽子（一般社団法人足育研究会）

5-2-4　**地域住民の「気づき」につながる転倒骨折予防**
～多職種・地域協働の安全なまちづくり：車止めからの第一歩として～
折田　安正（熊本市東 1 地域包括支援センター）

5-2-5　**産学連携によるポールウォーキングサークルの取り組み～ 2 年目の活動紹介～**
平石　卓朗（群馬医療福祉大学）

5-2-6　**転倒骨折予防教室における包括的プログラムによる身体機能・運動習慣への効果**
半田　敬典（長野松代総合病院リハビリテーション部）

一般口演 4　10：20 ～ 11：20　143

転倒予防と基礎研究 1

座長：宮寺　亮輔　東京都立大学健康福祉学部作業療法学科 准教授

5-4-1　**転倒時における大腿骨頸部力予測のための人体モデルを用いた大腿部衝撃試験システムの評価**
村上 竣哉（名古屋大学工学研究科機械システム工学専攻自動車安全工学研究室）

5-4-2　**立位時の安全と安心に寄与する家具の小さなデザインの効果評価**
～脳血流計と行動計測センサを用いた安全性と嫌悪感の総合評価～
半田　慧（東京科学大学）

5-4-3　**二重課題の難易度は歩行速度と Toe Clearance に影響を及ぼすか？**
～三次元動作解析装置を用いた予備研究～
大山　永晃（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法専攻）

5-4-4　**斜め方向安定性余裕を指標とした高齢者旋回時歩容評価の提案**
秋山　靖博（信州大学繊維学部）

5-4-5　**立位姿勢の膝関節揺動事例から転倒リスク予測の可能性と課題について**
長尾　光雄（有限会社 ITC 研究開発）

5-4-6　高齢者の転倒による骨折リスクと認知機能との関連～長谷川式簡易知能評価スケールを用いて～
松永　好孝（倉敷市立市民病院リハビリテーション科）

一般口演 5　13：00～14：00　147

院内転倒の要因分析

座長：高山　かおる　一般社団法人足育研究会医療部会 代表理事

5-5-1　急性期病院における転倒危険因子としての握力値
笠松　奈津子（手稲渓仁会病院医療安全管理室）

5-5-2　転倒・転落アセスメントシート（フロー形式）の効果と今後の課題
進藤　篤史（パナソニック健康保険組合松下記念病院 TQM センター）

5-5-3　整形外科患者を対象とした転倒転落アセスメント評価とインシデント報告書からみる転倒転落発生時の要因の観察研究
髙島　沙也加（神戸大学医学部附属病院看護部）

5-5-4　転倒・転落後の現場カンファレンスに患者参加を実施中～ベッド周囲の環境整備に共に取り組む～
矢嶋　ちか江（医療法人三世会金澤病院介護医療院）

5-5-5　インシデントレベル 3b 以上の転倒転落が生じた入院患者についての調査
加島　知明（社会医療法人三和会永山病院リハビリテーション部）

5-5-6　回復期リハビリテーション病棟における退院後転倒の関連因子の検討
福江　亮（西広島リハビリテーション病院リハビリテーション部）

一般口演 7　14：10～15：10　155

多職種連携の取り組み 1

座長：鎌田　博司　日本転倒予防学会教育研修委員

5-7-1　認知症高齢者に着目した転倒予防への取り組み
髙木　春美（医療法人真木会真木病院看護部）

5-7-2　当院の転倒転落者の現状とその課題
前村　弥秀（いまきいれ総合病院リハビリテーション課）

5-7-3　当院転倒予防対策チームの活動報告 第二報～転倒ラウンドの効果について～
廣田　直也（大阪鉄道病院リハビリテーション科）

5-7-4　転倒転落予防ラウンドを実施した活動報告
丸山　友子（佐久市立国保浅間総合病院内科病棟）

5-7-5　自室内の転倒転落に対する看護助手との KYT 活動の取組み
百石　仁美（昭和医科大学江東豊洲病院看護部）

5-7-6　転倒予防プロジェクトの活動 part 2～1つ1つの小さな灯を大きな光に。事務職が参加する！～
吉﨑　悦子（社会福祉法人聖テレジア会聖ヨゼフ病院転倒予防プロジェクトチーム）

スポンサードセミナー 3　15：20～16：20　共催：一般社団法人足育研究会　125

高齢者施設におけるフットケアと転倒リスク改善～高齢者の困りごととフットケアによる解決～

座長：高山　かおる　一般社団法人足育研究会医療部会 代表理事

5-SS3-1 高齢者施設でのフットケア
～足元を整えることで転倒リスクを改善する可能性と，高齢者の困りごと・フットケアで改善できること～
桜井　祐子（株式会社グローバル・ケア）

5-SS3-2 小趾機能を取り戻すことがもたらす転倒予防の可能性
中林　功一（株式会社山忠）

第 6 会場　●メインホール A（2F）

ポスター 1　10：00 ～ 11：05　163

転倒予防と基礎研究 2

座長：上岡　洋晴　東京農業大学大学院環境共生学専攻 教授

6-1-1　障害者と高齢者の交流を視座に置いたインクルーシブ型転倒予防教室～ 2 年目の活動紹介～
村山　明彦（群馬医療福祉大学）

6-1-2　サッカー経験者は他者のシュート時の利き足と非利き足を判別できるか？
～サッカー非経験者との比較～
楢原　悠翔（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部）

6-1-3　筋力トレーニング時の音楽リスニングは主観的疲労感に影響を与えるか？～大学生を対象とした研究～
武藤　大陸（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部）

6-1-4　運動部活動中の外傷の経験と発生機序に性差はあるか？～質問紙調査からの示唆～
山田　真南斗（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部）

6-1-5　理学療法士による運動器疾患者への動機付けはどのように評価・介入するべきか？
～ナラティブレビュー～
津田　竜聖（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部）

6-1-6　2 種類の外乱に対する補償的ステップ反応の運動類似性に関する研究
～下肢筋の筋電図活動パターンによる検討～
越智　亮（星城大学リハビリテーション学部）

6-1-7　鉛直方向の揺動がバランス機能に及ぼす即時的影響と揺動周波数依存特性
野入　康介（中京大学大学院スポーツ科学研究科）

6-1-8　後方外乱負荷として Push & Release Test を実施した際の立位バランス反応の特徴の検討
～健常者を対象とした予備的研究～
森　磨洲（青森県立保健大学大学院健康科学研究科）

ポスター 2　10：00 ～ 11：05　169

病院内の転倒予防 3

座長：杉山　良子　パラマウントベッド株式会社経営企画本部 顧問

6-2-1　急性期病院における転倒転落ワーキンググループによるラウンドの実態～看護師の意識調査～
森　治子（市立四日市病院脳外科・脳神経内科）

6-2-2　インシデントレポートからみた転倒・転落の発生傾向および要因
曽我　栞吏（藤枝平成記念病院脊髄脊椎治療センター）

6-2-3　**国立長寿医療研究センターにおける病棟別転倒傾向の調査**
牧　賢一郎（国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部）

6-2-4　**地域包括ケア病棟における転倒転落の実態調査**
山田　周平（豊田地域医療センターリハビリテーションセンター）

6-2-5　**急性期病院の転倒・転落アセスメントに対する検討**
椿野　幸子（山形市立病院済生館安全管理室）

6-2-6　**当院における病棟活動性自立度判定チェックシート運用の現状**
齊藤　恵介（医療法人社団愛友会伊奈病院リハビリテーション技術科）

6-2-7　**入院前からの転倒転落予防の取り組みとその成果**
深田　敦子（鳥取大学医学部附属病院医療安全管理部・看護部）

6-2-8　**急性期病院における転倒患者の経時的な変化と転倒転落時期の特徴について**
鈴木　亮馬（磐田市立総合病院リハビリテーション技術科

ポスター 3　10：00 ～ 11：05　175

転倒予防グッズ 2

座長：仲島　圭将　大阪大学大学院医学系研究科医療情報学 特任助教

6-3-1　**大腿骨近位部骨折に対する予防策「サルコペニアの股関節に加圧し筋肉を補強するエア誘導パンツ（iPap 仮称）」第 2 報**
石井　眞介（弘善会矢木脳神経外科病院整形外科）

6-3-2　**大腿直筋および縫合筋の働きについて（模型を用いた実験と観察から得られた内容の報告）**
長谷川　昌司（北浜ダンススタジオ）

6-3-3　**転倒動画より取得した推定姿勢における危害の推定**
園部　大和（信州大学大学院総合理工学研究科）

6-3-4　**ー高齢者の骨折予防ー 紙パンツおよび保護パッド**
北澤　正人（帝京大学医療技術学部柔道整復学科）

6-3-5　**転倒予防を目的とした足関節背屈筋群の「ながらトレーニング」装置を用いた地域在住高齢者における筋力増強効果の検証**
鷲塚　寛子（富山県立大学看護学部看護学科）

6-3-6　**整形外科疾患入院患者の靴着用に関する認識**
會津　裕子（東京都立東部地域病院看護部）

6-3-7　**当院大腿骨近位部骨折患者における入院前歩行状態と足の爪変形に関する調査**
森本　真理（社会福祉法人聖霊会聖霊病院看護部）

6-3-8　見守りカメラの有効活用に向けた転倒・転落の現状調査と今後の課題
田中　由香（済生会新潟病院医療安全管理室）

6-3-9　転倒による骨折を減らす取り組み～コールマット設置環境を見直して～
田村　奈己（社会福祉法人新潟市社会事業協会信楽園病院医療安全管理室）

ポスター 4　13：30 ～ 14：35　181

地域における転倒予防

座長：村山　拓也　医療法人愛広会新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部作業療法科 主任

6-4-1　後方への転倒回避ステップにおける一歩長の制約が下肢筋活動量に与える影響
判治　真也（社会福祉法人博寿会やすらぎの里）

6-4-2　要支援高齢者が捉えている転倒予防ニーズ
孔　睿（社会医療法人大道会森之宮病院看護部）

6-4-3　地域在住高齢者の転倒予防セルフケア行動尺度における関連妥当性の検討
内山　昌代（浜松医科大学大学院医学系研究科）

6-4-4　ロコモ度とバランス機能の関連性に関する予備的検討～ Mini-BESTest を用いた多面的評価～
塩澤　千智（医療法人薫会菅又病院）

6-4-5　握力の主観と実測値の関係および転倒リスク
新開　由香理（JA 共済総合研究所）

6-4-6　地域在住高齢者の運動教室参加一年後における運動機能の変化
中野　庸介（医療法人緑横会横田整形外科）

6-4-7　高齢者における歩行能力別転倒予防運動の検討～転倒患者に対するアンケート調査から得た知見～
中里　隼也（十和田市立中央病院リハビリテーション科）

6-4-8　歩行機能が低下しても歩行補助具を利用して外出をしている高齢者の活動維持に向けた方略
中尾　奈歩（京都先端科学大学）

ポスター 5　13：30 ～ 14：35　187

多職種連携の取り組み 2

座長：安田　彩　おくさわ脳卒中リハビリテーション病院リハビリテーション部 作業療法士

6-5-1　消化器外科の周手術期における転倒予防対策の現状調査
能任　悠司（金沢大学附属病院看護部）

6-5-2　認知症を有する高齢者の転倒予防の取り組み～組織方針と病棟の協働を支援するつなぎ手の実践～
梅原　里実（高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科）

6-5-3　急性期病院に勤務する看護師の身体拘束への意識と転倒予防ケアの実施状況
本田　早（公立館林厚生病院地域連携室）

6-5-4　**精神疾患患者の転倒予防に運動を取り入れた効果**
中野　ますみ（資生会八事病院）

6-5-5　**当院転倒転落予防チーム（Team てんてん）の取り組みとその成果**
行　功一郎（JA 愛知厚生連安城更生病院リハビリテーション室）

6-5-6　**当院における転倒予防活動，その成果と課題について**
西尾　ともみ（地方独立行政法人市立東大阪医療センターリハビリテーション技術科）

6-5-7　**A 病院における転倒・転落予防チームラウンド 12 年の変遷**
米山　久美子（鳥取大学医学部附属病院医療福祉支援センター）

ポスター 6　13：30 ～ 14：35　193

病院内の転倒予防 4

座長：油野　規代　福井医療大学保健医療学部看護学科 准教授

6-6-1　**A 病院外来における転倒転落予防の取り組みについて**
渡邊　雅子（国民健康保険富士吉田市立病院看護部）

6-6-2　**見守り体制の構築と転倒事故の経験から移乗自立に至った一事例**
小林　祐介（医療法人薫会菅又病院）

6-6-3　**進行性疾患患者に対する多職種連携による転倒予防と退院支援の症例報告**
脇田　里英（道後温泉病院地域支援部地域連携室）

6-6-4　**ウメモりんと一緒に転倒予防～病院公式キャラクターを用いた転倒予防啓発活動～**
日比野　淳（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院看護部）

6-6-5　**前向き検証研究による新しい転倒転落アセスメントシートの有用性**
藤本　裕美（友紘会総合病院）

6-6-6　**大腿骨頸部骨折・転子部骨折術後患者の入院中の転倒と骨格筋量指数の関連性についての調査**
鈴木　裕貴（医療法人真木会真木病院リハビリテーション科）

6-6-7　**認知症看護認定看護師が医療安全管理者と行った転倒転落後の現場カンファレンスの活動報告**
篠原　綾子（佐久市立国保浅間総合病院看護部）

6-6-8　**脳卒中センターにおける転倒・転落事例の分析とそのリスク因子の検討**
石川　美喜（医療法人社団美心会黒沢病院看護部）

6-6-9　**急性期病院における整形外科病棟と内科病棟における転倒の特徴**
吉田　遥（藤田医科大学岡崎医療センターリハビリテーション部）